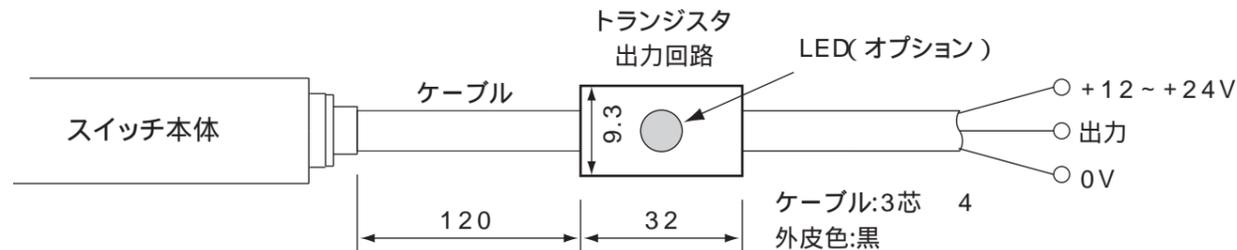


本説明書のトランジスタ出力は、本体のケーブルの途中に回路を取り付けるタイプのものです。接点出力タイプの出力容量をアップさせることができます。

1. 構成図

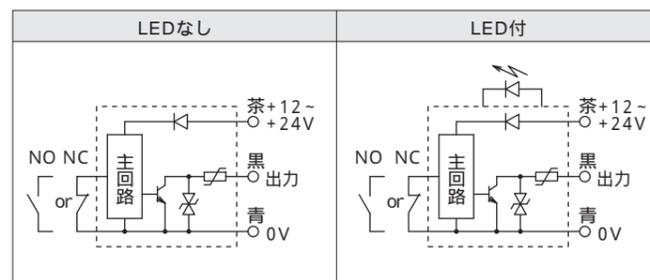


2. 仕様

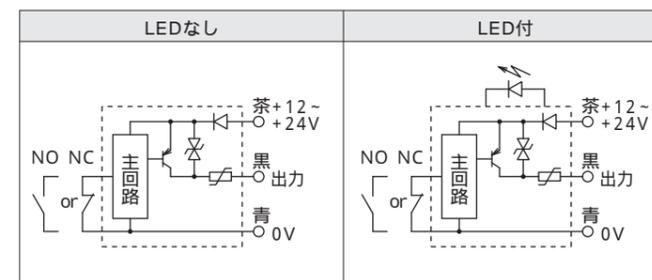
電源電圧	DC12V ~ DC24V
消費電流	10mA以下
出力定格	100mA以下(抵抗負荷) DC12V ~ 24V
動作形態	A : NO (常時開) / B : NC (常時閉)
出力仕様	NPNオープンコレクタ / PNPオープンコレクタ
残電圧	1V以下(50mA時)
洩れ電流	0.8mA以下
絶縁抵抗	100M 以上 DC250Vメガにて
保護回路	電源逆接続保護、出力線短絡保護

3. 回路図

NPNオープンコレクタ



PNPオープンコレクタ



4. 配線作業上の注意事項

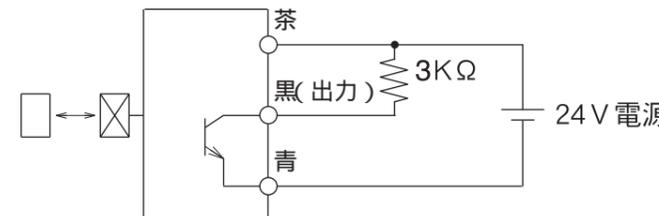
- ・配線を行う場合は電源を遮断して作業を行ってください。
- ・配線を行う際は、ケーブル及びスイッチに負担を掛けないよう、長さをとって配線してください。
- ・スイッチ配線を動力系配線と一緒に束ねたり、近くに配線しないでください。

5. 接続上の注意事項

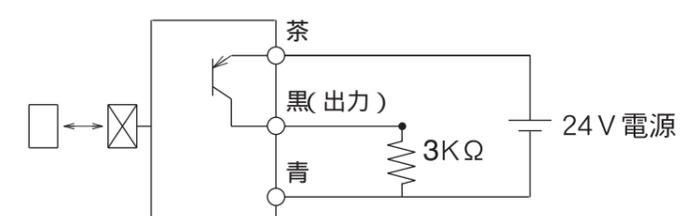
スイッチの接続は、下図のようにしてください。

- ・NPN出力形式のセンサ出力を+24Vに直接接続したり、PNP出力形式のセンサ出力を0Vに直接接続すると、出力回路に大電流が流れて、出力回路が破損します。
- ・出力回路には、10mA程度の電流が流れるよう、NPN出力タイプの場合、+24Vと出力、PNP出力タイプの場合、0Vと出力の間に、3K 程度以上の抵抗を接続してください。
- ・シーケンサを使用の場合は、シーケンサの流出電流が7mA程度であれば抵抗は要りません。

NPN出力タイプ



PNP出力タイプ



6. 接続時の注意事項

- ・スイッチへの電源供給を遮断してから接続を行ってください。作業者が感電することがあります。又、スイッチを破損することがあります。
- ・回路の供給電圧、及び電流を仕様以上に掛けないでください。
- ・リード線色の指定色に従って接続してください。
- ・スイッチ動作良否判定についてはトランジスタ出力回路内にICが内蔵されていますので、電源を印加せずに動作の判定はできません。電源を入れた状態でLEDのON / OFF又は各入出力を波形観測装置などでご確認ください。